

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2015年 6月号

2015年 6月 1日発行
編集 集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：山口 道征
URL <http://www.sdt-jp.com>
E-Mail: info@sdt-jp.com

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL: yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
-	-	-	-

◇分科会・WG・委員会の予定

開催日時	開催地・会場	名 称
15. 06. 05 15:00~17:00	日東紡音響エンジニアリング・第2音響研究所	材料技術分科会
15. 06. 17 10:00~12:00	日東紡音響エンジニアリング会議室	利用技術分科会・建築における制振材料利用技術WG
15. 06. 19 13:00~15:00	工学院大新宿校舎A-1757室	会報編集委員会・ホームページWG、編集委員会
15. 06. 19 15:00~17:00	工学院大新宿校舎A-1757室	役員会

◇会員消息 (2015年 6月 1日現在)

○会員数		○入・退会者
法人会員	25 社	-
個人会員	52 人	-
学生会員	2 人	-

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
15. 06. 11-12	東京大学生産技術研究所 (東京都目黒区)	技術講習会(第96回) 「騒音・振動技術の基礎と測定実習」	日本騒音制御工学会 http://www.ince-j.or.jp/02/page/02_b.html
15. 06. 19	中央大学後楽園キャンパス理工学部2号館 (東京都文京区)	講習会 静粛設計のための防音・防振技術	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=3665
15. 06. 22-24	栃木県総合文化センター (宇都宮市本町1-8)	第14回「運動と振動の制御」シンポジウム (MoViC 2015)	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/detail.php?id=3703

◇技術情報(2015.5.12 朝日新聞朝刊より)

富士通が開発した音声見守りシステム

高齢者宅
室内の音を常に送信
家族・病院・警備会社など
データセンター
「ボタン!」>>> 転倒?>>> 異常検知
「ハア、ハア」>>> 急病?>>> 自動分析
無音 >>> 起床せず?

生活音分析 高齢者見守る

異常察知→通報 富士通が開発

富士通は11日、生活音を聞き取ってお年寄りの安否を見守るシステムを開発したと発表した。室内の音をデータセンターで自動的に分析し、異常を察知すると、あらかじめ登録した家族や警備会社といった連絡先に通報してくれる。病院や自治体、警備会社向けに12月に売り出す。

音声データは、マイクを内蔵した専用端末からネットワーク経由で送られる。朝になっても生活音がしなければ「起きていないかも」と判断。転倒音の「ボタン」は人がモノカを聞き分け、起き上がった様子がないと異常だと認識する。荒い息づかいや激しくせき込む音も検知できる。

遠隔地からの見守りシステムは、お年寄りが自ら危険な状況を知らせなくても異常を検知できるため、別居する家族らのニーズはあがる。

すでにカメラで室内を監視するタイプは実用化されているが、プライバシーの問題で抵抗を感じる人も多かった。

新システムでは、端末が音声そのものではなく、音の波長だけをデータセンターに送る。このため、会話などの内容は知られずに済むという。

腕時計型端末と組み合わせ、異常の際に室内のどこにいるかわや脈拍の状態などを調べるサービスマも検討しているという。

(高木真也)

事務窓口

〒104-0061東京都中央区銀座 2-10-18 一般社団法人 日本合成樹脂技術協会

Tel. 03-3542-0261

Fax. 03-3543-0619

URL <http://www.sdt-jp.com>

E-Mail: info@sdt-jp.com